

災害に便乗した詐欺・ウソに注意!

警察庁が公開している過去の災害(地震・水害)での事例です。

普段インターネットを使わないご高齢者には、身近な人から手渡し
や電話・FAXで十分に気をつけるように伝えましょう。

被災地以外の方も十分な注意が必要です。



すぐに信じない、家族に相談・役場に確認する

不審な電話は110番へ

詐欺の事例 (1)

市役所職員を装って家庭を訪問し、募金を求めたもの。

市役所職員を名乗って電話をかけ、「義援金を送る活動をしている。支払方法は振り込みです。」等と言って振り込ませようとしたもの。

実在する団体の名称をかたって「災害支援基金への寄付をお願いします。」等という文面のファックスを送信し、当該団体が設けた募金振り込み口座とは異なる個人名の口座に振り込ませようとしたもの。

公的機関と紛らわしい名称をかたって電話をかけ、「避難地確保のため寄付してください。」等と言って振り込ませようとしたもの。

マンション管理会社を装って家庭を訪問し、「地震に耐えられるようにブレーカーの工事が必要です。」等と言って現金の支払いを求めたもの。



電話だけでなく、不審な郵便物にも

注意が必要です！

詐欺の事例 (2)

震災に絡んで電気・ガス設備の点検・修理名目で現金を求めたもの。

被災地にいる身内を装った電話で現金を求めたもの。

被災者の親族を装い、「家族が被災したが、急いでバスで帰りたいのにお金がない。」等と言って現金を求めたもの。

被災者を装い、インターネットの掲示板で「交通費を支援してほしい」等と書き込み、現金を求めたもの。

自宅を訪問し、「不要な指輪やネックレスがあれば、換金して被災地に寄付するので譲って欲しい。」等と言って貴金属を求めたもの。

息子をかたる者が、「職場で集めた義援金をなくしてしまった。

「今日中に払う必要がある。お金を準備してほしい。」等と現金を求めたもの。



電話だけでなく、不審な郵便物にも

注意が必要です！

詐欺の事例 (3)

「仮設住宅に入れず困っている被災者のために、電話で宝くじをやっている。あなたは当選した。感謝状を渡すので家に行く。」などと言われたもの。(※仮設住宅の建設費用支援などの名目で、現金を要求されるおそれがあります。)

「震災の関係で医療費の還付がある。書類が届いていないか。最新のATMで操作できる。〇〇(店舗名)へ行き、着いたら電話をください。」などと言われたもの。

「震災の復興レースを行う。勝ち馬がわかる。損はしないし復興に一役買える。参加費を送ってくれ。」などと現金を求めたもの。

(1) ~ (3) 以外にも、さまざまな手口で騙そうとしてきます。
くれぐれもお気を付けください。



電話だけでなく、不審な郵便物にも

注意が必要です！

3 / 6
ページ

災害支援を名目とした「名義貸しトラブル」の事例（1）

「被災して仮設住宅に入っている高齢者を老人ホームに入れたい。〇〇県に住んでいる人しか入所できないので名義を貸してほしい」と言われたので承諾したところ、名義貸しについて「警察が来て逮捕される。お金を出せば大丈夫」などと言われ、お金をだまし取られたもの。

「災害ボランティア名簿に名前が載っているが、行けますか」と問われたので「行けない」と答えたところ、後に「代わりに行くことになった人が医療用ベッドを購入したが、入金是你の名義になっている。名義が違うから犯罪だ」などと言われ、名義変更費用などという名目でお金をだまし取られたもの。

「あなたは義援金を送る権利がある。義援金を送りたいけど権利がない人がいるので、その人に電話してほしい。あなたの個人番号は〇〇番です。」などと言われたもの。（応じて電話すれば、その後「個人番号を教えたことは犯罪」などと言われ、トラブル解決金などの名目で現金を要求されるおそれ）

災害支援を名目とした「名義貸しトラブル」の事例（2）

「災害で60歳以上の人に優待券が出ているが、書類が届いていないか。要らなければその優待券で被災者が避難所から仮設住宅で移ることができる。」などと言われたもの。

（応じれば、名義貸しなどと言われ、トラブル解決金などの名目で現金を要求されるおそれがあります。）



**電話だけでなく、不審な郵便物にも
注意が必要です！**

とにかく、突然の電話・郵便物はスグに
信じないこと！

少しでも不自然さを感じたら、家族や役場、
信頼できる人に相談してから、行動しましょう！

被災地での詐欺事例は、「警察庁」のページから出典しています。

下記URLまたはQRコードから閲覧できます。

<https://www.npa.go.jp/safetylife/seianki31/saigai-hukkou.html>



5 / 6
ページ

特殊詐欺の被害状況

2020年7月2日に、昨年の特特殊詐欺被害状況が発表されています。（すべての被害状況）

被害件数（既遂）は1万6851件です。

（1日あたり約46件）

被害総額は315億8293万7585円です。

（1日あたり約8650万円）

詳しいデータは、警察庁の該当ページに掲載されています。

警察庁 特殊詐欺認知 検挙状況

検索



QRコードからでも閲覧できます。